

令和2年度

事業報告
決算報告



公益財団法人 東京都島しょ振興公社

目 次

【事業報告書】

1 事業報告概要	1
2 各種事業説明	3
3 庶務	1 5
4 役員名簿	2 2
5 評議員名簿	2 3
6 公社運営検討委員名簿	2 4

【決算報告書】

1 貸借対照表	2 5
2 正味財産増減計算書	2 8
3 財務諸表に対する注記	3 2
4 財産目録	3 5
5 附属明細書	3 6

【監査報告書】

監査報告書	3 7
-------	-----

事業報告書

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

〔 事業報告概要 〕

公社の令和2年度事業における事業計画費全体（事業活動支出ベース）の執行率は72.5%（前年度88.9%）である。※人件費及び減価償却費を除く。

令和2年度に実施した主な事業の概要は以下のとおりである。

1 地域振興事業

- ・(有)あしたば加工工場の「明日葉茶粉末70g」のラベルのデザインを新たに製作するデザインプロジェクトに取り組んだ。
- ・特産品開発は、特産品資源開発調査を各町村宛に実施し、広報宣伝委託事業者にも助言を仰ぐなど、特産品化に向けた検討を行った。また、特産品開発の協定先である(株)日本果汁に対し、特産品資源開発調査結果の情報共有、小笠原産レモンに関する商品化に向けた企画開発費用の支出を行った。
- ・地域振興に係る補助事業は、特産品開発3件、観光振興2件、その他6件の計11件に対して補助を行った。
- ・東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の制度周知・募集を行い、特産品開発を行う1事業者、観光振興を行う1事業者に対する補助を行った。
- ・町村参加型のイベント「東京愛らんどフェア」の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。
- ・各種イベントに参加し、観光PR、特産品の展示・販売を行った。
- ・「東京諸島2か国語観光マップ&ガイド」を増刷した（大島 日英版）。
- ・愛らんどリーグ2020大会を三宅村で実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、中止となった。

2 特産品展示販売事業

- ・島しょのアンテナショップ「東京愛らんど」において、島しょ地域の特産品の展示・販売を行った。
- ・民間事業者の協力を得て、特産品の販路拡大及び観光PRの促進を図った。（特産品販売協力店：26店）
- ・公社オリジナルの通販電子カタログ「東京愛らんど市場」をホームページに掲載し、島の特産品の通信販売を行った。
- ・インターネット販売サイト（「楽天市場」、「WELBOX」及び「Yahoo!ショッピング」）で引き続き通信販売を行った。
- ・各種イベント（4か所）において特産品展示販売を行うとともに、特産品カタログを配布し、販売促進に努めた。

3 広報宣伝事業

- ・年間を通じた計画的な広報宣伝を実施するため、プロポーザル方式で決定した事業者企画により、公社事業の広報宣伝を行った。
- ・各種メディアに対し、島しょ地域やアンテナショップ「東京愛らんど」の写真の提供・掲載を行った。
- ・マスメディア等へPR用資料として伊豆諸島・小笠原諸島の静止画及び動画の提供を行った。
- ・公社ホームページやSNS等を活用し、島しょ地域のPR及びイベント情報の提供等を行った。
- ・島しょ地域での定住促進を目的とする東京諸島漁業農業就業体験を、8月に八丈島（漁業5泊6日）、9月に八丈島（農業3泊4日）、9月から10月にかけて小笠原村父島・小笠原村母島（漁業・農業（12泊13日））、10月に三宅島（農業3泊4日）、10月から11月にかけて大島（農業3泊4日）で実施した。

4 施設等管理運営事業

- ・東京都の災害救助用木炭備蓄のための倉庫の賃借、維持管理を行った。

5 交通関連事業

- ・ヘリ・コミューターの運航に当たり、予約・支払システムの安定運用等、運航事業者に対して支援等を行った。
- ・新たなキャンセル料金体系にかかる効果検証を行った。
- ・ヘリ機体の更新機種を選定した。

6 東京愛らんど飲食事業

- ・アンテナショップ「東京愛らんど」において、島しょ地域農水産物を活用した飲食提供を行った。
- ・令和3年1月1日から運営受託事業者が交代したことに合わせ、飲食事業を廃止し、物販や通信販売の事業に注力することで、赤字幅を減少させ経営改善を図るとともに、引き続き島の生産者を支援することとした。

〔 各種事業説明 〕

※各予算及び執行額には、公社職員に係る人件費（給与手当、福利厚生費）及び減価償却費を含めないものとする。

1 地域振興事業 [公益目的事業 1(1)]

地域振興に係る特産品の開発、普及、観光の振興、人材育成及び助成事業（定款第4条第1項第1号）

特産品のデザインプロジェクトでは、(有) あしたば加工工場の「明日葉茶粉末 70g」のラベルの新デザイン製作に取り組んだ。

特産品開発では、特産品資源開発調査を各町村宛に実施した。広報宣伝委託事業者にも助言を仰ぎ、特産品化に向けた検討を行った。

また、有望な特産品の開発等を積極的に実施する団体に対し、事業経費の一部を補助した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	62,178,900	53,678,900	18,618,411	35,060,489	34.7%
元	74,845,000	74,845,000	46,492,116	28,352,884	62.1%

(1) 特産品推進事業

伊豆諸島・小笠原諸島デザインプロジェクトを推進するため、学校法人原宿学園東京デザイン専門学校の協力を得て、(有) あしたば加工工場の「明日葉茶粉末 70g」のラベルの新デザイン製作に取り組んだ。

特産品開発では、特産品資源開発調査を各町村宛に実施した。広報宣伝委託事業者にも助言を仰ぎ、特産品化に向けた検討を行った。また、特産品開発の協定先である(株)日本果汁に対し、特産品資源開発調査結果の情報共有、小笠原産レモンに関する商品化に向けた企画開発費用の支出を行った。

引き続き、小笠原諸島・伊豆諸島産パッションフルーツを使用した東京パッションフルーツシロップや、三宅島・大島・神津島産パッションフルーツを用いたリキュール、小笠原パッションフルーツ壘チューハイ、小笠原島レモン壘チューハイを継続販売した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	4,988,000	4,988,000	793,280	4,194,720	15.9%
元	6,298,000	6,298,000	2,547,487	3,750,513	40.4%

◆デザインプロジェクト

○協力参加者

- ・学校法人原宿学園東京デザイン専門学校
- ・(有) あしたば加工工場（八丈町）

- 学校法人原宿学園東京デザイン専門学校へ協力依頼（7.22）
- コロナ禍のため学生視察は中止し、公社が提供したイメージ動画等を参考に試作
- 八丈町役場、東京都八丈支庁及びアンテナショップ「東京愛らんど」において人気投票を実施

◆新たな特産品開発

○特産品資源開発調査を各町村宛に実施し、広報宣伝委託事業者にも助言を仰ぐなど、特産品化に向けた検討を行った。また、特産品開発の協定先である(株)日本果汁に対し、特産品資源開発調査結果の情報共有、小笠原産レモンに関する商品化に向けた企画開発費用の支出を行った。

開発協力会社：(株)日本果汁、(株)ビー・エム・シー

<令和2年度>

- ① (株) 日本果汁：小笠原産レモンを使用した
「小笠原島レモンベール」「小笠原島レモンピール」(地域限定発売)

<過年度からの継続>

- ① (株) 日本果汁：小笠原諸島・伊豆諸島産パッションフルーツを使用した
「東京パッションフルーツ」シロップ（10倍濃縮ビン詰商品）
[令和元年度発売]

- ② 宝酒造(株)：小笠原産パッションフルーツを使用した壘チューハイ
「寶クラフト小笠原パッションフルーツ」(地域限定発売)
[令和元年度発売]

- ③ (株)DIGLEE：新島の焼酎の酒かす液を南房総市産いちごの葉に散布した
いちご「東京愛らんどベリー」(地域限定発売)
[令和元年度発売]

- ④ 宝酒造(株)：小笠原産島レモンを使用した壘チューハイ
「産地の恵み小笠原島レモン」(地域・数量限定発売)
[平成29年度発売]

- ⑤ 宝酒造(株)：東京諸島（大島・三宅島・神津島など）のパッションフルーツを使用したリキュール
「東京 島パッションフルーツ」 全国発売
[平成29年度発売]

(2) 地域振興補助事業

有望な特産品・観光資源の開発や振興、地域振興に係るブランド化などについて積極的に取り組む団体や個人事業者等の事業に対し補助を実施したほか、東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業の周知・募集を行うなど、島しょ地域の振興を図った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	19,489,000	19,489,000	15,811,181	3,677,819	81.1%
元	23,489,000	23,489,000	6,431,243	17,057,757	27.4%

◆地域振興に係る補助事業

[第1回]

- 特産品に関する事業（申請1件、採択1件）
 - ・明日葉パウンドケーキの開発・あめりか芋パウンドケーキの開発（新島村）890,000円
- 観光振興に関する事業（申請0件）
- 人材育成に関する事業（申請0件）
- その他地域振興に資する事業（申請2件、採択2件）
（地域振興に係るブランド化や高付加価値化に資する事業）
 - ・ジオパークを背景とした地域資源認定ブランド事業（大島町）832,000円
 - ・パッションフルーツ六次産業化商品の販促事業（神津島村）900,000円

[第2回]

- 特産品に関する事業（申請1件、採択1件）
 - ・テリハボクの種子を活用した化粧品化（小笠原村）1,000,000円
- 観光振興に関する事業（申請2件、採択2件）
 - ・父島スタンプラリー事業及びグルメブック、外国語パンフレットの一新による観光客満足度向上事業（小笠原村）1,000,000円
 - ・八丈島VR体験コンテンツ制作準備（八丈町）1,000,000円
- 人材育成に関する事業（申請0件）
- その他地域振興に資する事業（申請2件、採択2件）
（地域振興に係るブランド化や高付加価値化に資する事業）
 - ・トータルデザインによる新島ガラスのブランド化（新島村）556,000円
 - ・『東京島酒』ブランド力の向上（新島村）883,000円

[第3回]

- 特産品に関する事業（申請1件、採択1件）
 - ・アオウミガメ料理の真空冷凍パック商品開発及び高付加価値化事業（小笠原村）690,000円
 - 観光振興に関する事業（申請1件、採択0件）
 - 人材育成に関する事業（申請0件）
 - その他地域振興に資する事業（申請4件、採択2件）
（地域振興に係るブランド化や高付加価値化に資する事業）
 - ・地域資源活用による「アンコ」文化のブランド化展開事業と人材育成事業（大島町）978,000円
- （地域振興に係る移住・定住の促進に資する事業）
- ・移住者及び定住者促進総合窓口開設及び体験施設開設事業（八丈町）784,000円

交付決定額合計 11件 9,513,000円

◆東京都島しょ地域中小企業等振興補助事業

[募集期間] 9.1～各町村で決定する日

[申請件数] 3件 [採択件数] 2件

○特産品に関する事業 (1件)

・常温保存を可能にするレトルトくさやの開発 (八丈町) 5,000,000円

○観光振興に関する事業 (1件)

・八丈島沿岸におけるホエールウォッチング (八丈町) 2,886,000円

交付決定額合計 2件 7,886,000円

(3) 観光振興事業

「島じまん 2020」を5月(最終土日曜日)に共催し、「東京愛らんどフェア」を10月(第2金土曜日)に新橋SL広場において実施予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

その他、各種イベントに参加し、島しょ地域の観光PR、特産品の展示・販売を行った。また、島しょ地域等で開催される各種イベントへの後援を行った。

(単位:円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	23,680,900	15,180,900	1,783,950	13,396,950	11.8%
元	31,037,000	31,037,000	25,089,470	5,947,530	80.8%

◆イベント開催 新型コロナウイルス感染症の影響により、中止。

◆イベント参加 第41回八王子いちょう祭り 11.1～30 Web開催
 東京交通会館マルシェ 11.14～15 (於)東京交通会館
 アイランダー2020 11.20～29 Web開催
 nonowa 武蔵小金井ポップアップショップ 11.28～29
 (於)nonowa 武蔵小金井
 全国連携マルシェ in 芝浦 12.5～6 (於)港区立プラタナス公園
 WEBでみなと区民まつり 1.12～3.31 Web開催
 竹芝みなとフェスタ 3.19～20 (於)東京ポートシティー竹芝

◆イベント協賛 新型コロナウイルス感染症の影響により、協賛なし。

◆イベント後援 第66回伊豆大島椿まつり 1.31～3.28 (於)大島町
 第55回八丈島フリージアまつり 3.20～4.4 (於)八丈町

◆観光情報の提供 各種イベントにおいて、観光パンフレットの配布等を行った。

◆東京諸島2か国語マップ&ガイドの増刷

大島の日英版を増刷した。(20,000部)

(4)人材育成事業

各島の子ども達がサッカーを通じて相互に交流することができる愛らんどリーグ 2020 を実施する予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	14,021,000	14,021,000	230,000	13,791,000	1.6%
元	14,021,000	14,021,000	12,423,916	1,597,084	88.6%

◆愛らんどリーグ 2020 サッカー大会 (於) 三宅村

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

・参加者数：(203)名、うち参加選手：(100)名

・実施日：(8.2~8.4)

()内は前年度八丈町開催データ

2 特産品展示販売事業 [公益目的事業1(2)]

特産品に係る展示販売、斡旋事業（定款第4条第1項第2号）

※東京愛らんどにおける飲食事業は、収益事業等

島しょ特産品の販売促進と販路拡大のため、竹芝客船ターミナル内のアンテナショップ「東京愛らんど」運営による島しょ特産品の販売、インターネット及び電子カタログによる通信販売などを実施した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	19,707,550	23,707,550	13,160,576	10,546,974	55.5%
元	20,370,000	20,370,000	13,472,655	6,897,345	66.1%

(1) 東京愛らんど運営事業

アンテナショップのあり方について、役割を改めて整理するとともに、立地場所の妥当性や店舗改修の必要性などを検証し、「東京愛らんどあり方検討報告書」を取りまとめた。この結果、令和3年1月1日から運営受託事業者が交代したことに合わせ、飲食事業を廃止し、物販や通信販売の事業に注力することで、赤字幅を減少させ経営改善を図るとともに、引き続き島の生産者を支援することとした。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年4月4日から5月31日までを臨時休業とした。その後も時間を短縮して営業を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	11,283,000	15,283,000	8,793,422	6,489,578	57.5%
元	11,819,000	11,819,000	8,216,060	3,602,940	69.5%

◆東京愛らんど総売上及び来店客数

総売上、来店客数 : 53,647 千円、21,967 人 (122,619 千円、77,007 人)

うち店舗における物販 : 46,451 千円、18,989 人 (86,811 千円、54,519 人)

()内は前年同期

◆東京愛らんど連絡調整会議

新型コロナウイルス感染症の影響により、東京愛らんど連絡調整会議は中止した。

◆特産品販売協力店制度

民間等事業者の協力を得て、特産品の販路拡大及び観光PRの促進を図った。

(特産品販売協力店:26店)

(2) 通信販売（東京愛らんど市場）

公社オリジナルの通販電子カタログ「東京愛らんど市場」をホームページに掲載するとともに、引き続きインターネット販売サイト「楽天市場」、「WELBOX」、「Yahoo!ショッピング」に出店し、通信販売の促進に努めた。

※新型コロナウイルス感染症の影響による店舗の臨時休業とあわせ、令和2年4月4日から5月31日まで通信販売についても休止した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	8,423,550	8,423,550	4,367,154	4,056,396	51.8%
元	8,550,000	8,550,000	5,256,595	3,293,405	61.5%

◆受注実績通信販売： 3,743,296円、914件 (4,826,206円、1,131件)

【内訳】 東京愛らんど市場 210,620円、38件 (314,148円、27件)

[公社オリジナルの通販カタログを発行]

楽天市場 2,439,370円、588件 (3,481,730円、825件)

[オンラインショッピングシステム楽天に出店]

WELBOX 0円、0件 (2,614円、1件)

[福利厚生会員向けショッピングサイトに出店]

Yahoo!ショッピング 1,093,306円、288件 (1,020,365円、277件)

[オンラインショッピングシステム Yahoo!ショッピングに出店]

()内は前年同期

◆通販サイトアクセス件数

・楽天市場 44,547件 (95,735件)

・WELBOX 2,104件 (2,712件)

・Yahoo!ショッピング 18,742件 (18,130件)

()内は前年同期

※令和2年度から楽天市場のアクセス件数カウントの仕様が変更になったことに伴い、各サイトの集計方法を変更している。

(3) 新店舗

科目存置

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	1,000	1,000	0	1,000	0%
元	1,000	1,000	0	1,000	0%

3 広報宣伝事業 [公益目的事業 1(3)]

情報・資料の収集提供及び広報事業 (定款第4条第1項第3号)

会社の広報宣伝を計画的かつ戦略的に実施するため、広報宣伝委託事業者による各種メディアを活用した広報や、YouTube・Facebook・Instagram・Twitter等による情報発信を行った。

PR用資料として伊豆諸島・小笠原諸島の静止画及び動画の提供を行ったほか、地域経済の活性化のため情報の収集・提供並びにホームページ等を利用した島しょ地域の情報発信を行った。

また、ホームページにおける英語・中国語・韓国語の翻訳機能に加え、訪日外国人向け観光情報サービス「LIVE JAPAN」でも多言語による情報発信を行うなど、更なる外国人向け広報に努めた。

コロナ禍での新しい取り組みとして、YouTube「【公式】東京愛らんどチャンネル」を開設した。

さらに、東京諸島漁業農業就業体験を、八丈島(漁業・農業)・小笠原父島(漁業)・小笠原母島(農業)・三宅島(農業)・大島(農業)で実施した。

新型コロナウイルス感染症の影響により、東京愛らんど店舗イベントは中止した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	30,118,000	33,118,000	23,023,814	10,094,186	69.5%
元	34,092,000	34,092,000	23,518,208	10,573,792	69.0%

(1) 広報宣伝事業

広報宣伝事業において、マスメディアの活用を含め、年間を通じた様々な広報宣伝活動を実施した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	29,820,000	32,820,000	22,739,460	10,080,540	69.3%
元	33,665,000	33,665,000	23,236,438	10,428,562	69.0%

◆プロポーザル方式で決定した業者企画により、以下の広報宣伝を行った。

<YouTube 動画> (主なもの)

- ・ウエカツ水産上田勝彦流 東京愛らんどレシピ キンメの島定食 10. 12
- ・ウエカツ水産上田勝彦流 東京愛らんどレシピ タカベの島定食 10. 19
- ・ウエカツ水産上田勝彦流 東京愛らんどレシピ くさやのオイル漬け 10. 26
- ・東京諸島漁業農業就業体験 PR 動画 (三宅島明日葉農家) 2. 19
- ・東京諸島漁業農業就業体験 PR 動画 (八丈島農業研修生) 3. 12
- ・東京諸島漁業農業就業体験 PR 動画 (小笠原漁師見習い) 3. 19

<オンラインイベント>

- ・「おうちで島気分！東京愛らんどレシピコンテスト」 5. 12～12. 31

<プレスリリース>

- ・「おうちで島気分！東京愛らんどレシピコンテスト」告知 5. 1
- ・「漁業農業就業体験」告知 7. 22
- ・「ウエカツ水産 上田勝彦流！東京愛らんどレシピ
島のキンメダイ定食・タカベ定食・島のおつまみ」告知 10. 12

<テレビ番組放送> (主なもの)

- ・東京愛らんどベリー TBS「トレンドニュースナビ」 4. 11
- ・東京愛らんどベリー TBS「トレンドニュースナビ」再放送 4. 18
- ・八丈島(観光) 日本テレビ「遠くへ行きたい」 4. 19
- ・レシピコンテスト 千葉テレビ「シャキット！」 5. 22
- ・青ヶ島(観光・特産品) テレビ東京「こんな田舎に高レビュー」 6. 29
- ・小笠原(特産品) TBS「ひるおび」 9. 21
- ・キンメダイ TBS「グッとラック」 10. 12～16
- ・東京愛らんど テレビ朝日「じゅん散歩」 10. 20
- ・東京愛らんどベリー TBS「ひるおび」 2. 22

<プレゼントキャンペーン> (主なもの)

- ・おうちから応援！『神津島「赤イカ入塩辛」紹介キャンペーン』
応募者 114 名 当選者 40 名 4. 13～16
- ・『東京愛らんどレシピ作って当てよう！キャンペーン』
応募者 3 名 当選者 2 名 7. 1～31
- ・【特産品を GET して島を応援！】『東京愛らんど夏休み特別キャンペーン』
応募者 41 名 当選者 10 名 8. 1～31
- ・TBS「ひるおび！」視聴者プレゼント
応募者 8, 133 名 当選者 10 名 9. 21
- ・首都圏フリーペーパー「リビング新聞」読者プレゼント
応募者 312 名 当選者 5 名 2. 19
- ・TBS「ひるおび！」視聴者プレゼント

応募者 13,597 名 当選者 10 名	2.21
・首都圏フリーペーパー「ポコチェ」読者プレゼント	
応募者 332 名 当選者 10 名	3.12
・「日刊スポーツ」読者プレゼント	
応募者 317 名 当選者 10 名	3.12

◆島しょ地域での定住促進を目的とする東京諸島漁業農業就業体験を次のとおり実施した。

・八丈島（漁業体験）	参加者 3 名	8.24～8.29
・八丈島（農業体験）	参加者 3 名	9.19～9.22
・小笠原村父島（漁業体験）	参加者 2 名	9.25～10.7
・小笠原村母島（農業体験）	参加者 1 名	9.25～10.7
・三宅島（農業体験）	参加者 3 名	10.15～10.18
・大島（農業体験）	参加者 3 名	10.29～11.1

◆マスコミ等へPR用資料として伊豆諸島・小笠原諸島の静止画及び動画の提供を行った。

(2) 愛らんどネットワーク事業

島の情報を集約しタイムリーに発信するなど、内容の充実とアクセス件数の増加を図るとともに、ホームページの運営については、一括して広報宣伝委託業者に委託した。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	298,000	298,000	284,354	13,646	95.4%
元	427,000	427,000	281,770	145,230	66.0%

◆公社HPアクセス件数（ページビュー） 344,828 件（248,326 件）

()内は前年同期

4 施設等管理運営事業 [公益目的事業 1(4)]

地域振興に係る施設の設置・管理運営事業

(定款第4条第1項第4号)

災害備蓄用木炭倉庫の賃貸、維持管理運営を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	3,767,200	3,767,200	2,995,254	771,946	79.5%
元	6,097,000	6,097,000	4,003,729	2,093,271	65.7%

(1) 倉庫等賃貸事業

東京都の災害救助用木炭備蓄のための倉庫の賃貸、維持管理を行った。

5 交通関連事業 [公益目的事業 1(5)]

島しょ間交通網の整備に関する調査・研究及び支援事業

(定款第4条第1項第5号)

ヘリ・コミューターによる島しょ間の運航について支援等を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	607,508,000	669,508,000	510,449,182	159,058,818	76.2%
元	523,819,200	523,819,200	498,351,270	25,467,930	95.1%

(1) ヘリ・コミューター運航支援事業

ヘリ・コミューター運航事業者に対して、支援等を行った。

◆運航実績：(令和2年1月～12月)

就航率 87.1(89.6)%

搭乗率 51.1(60.3)%

提供座席数 28,836 (29,907)人

搭乗人員 14,734(18,045)人

()内は平成31年1月～令和元年12月実績

◆キャンセル対策

新キャンセル料金体系導入(令和元年6月)から1年が経過したため、年間の実績に基づいた「東京愛らんどシャトル新キャンセル料金体系導入の効果検証」を取りまとめた。

◆機体更新

令和元年度に行った、東京愛らんどシャトル機体更新にかかる検討を踏まえ、レオナルド社のAW139型を選定した。

6 東京愛らんど飲食事業 [収益事業等 2 (1)]

※東京愛らんどにおける特産品展示販売事業は、公益目的事業

アンテナショップ「東京愛らんど」において、島しょ地域の農水産物を活用した飲食の提供を行った。

アンテナショップのあり方について、役割を改めて整理するとともに、立地場所の妥当性や店舗改修の必要性などを検証し、「東京愛らんどあり方検討報告書」を取りまとめた。

この結果、令和3年1月1日から運営受託事業者が交代したことに合わせ、飲食事業を廃止し、物販や通信販売の事業に注力することで、赤字幅を減少させ経営改善を図るとともに、引き続き島の生産者を支援することとした。

※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年4月4日から5月31日までを臨時休業とした。その後も時間を短縮して営業を行った。

(単位：円)

年度	当初予算額	変更後予算額	執行額	差異	執行率
2	8,663,000	8,663,000	6,385,457	2,277,543	73.7%
元	8,459,116	8,459,116	7,808,034	651,082	92.3%

◆東京愛らんど総売上及び来店客数

総売上、来店客数 : 53,647 千円、21,967 人 (122,619 千円、77,007 人)

うち店舗における飲食 : 7,196 千円、2,978 人 (35,808 千円、22,488 人)

()内は前年同期

〔 庶 務 〕

(1) 参加

次の行事に参加した。

行 事 名	開 催 日	会 場	実 施 団 体
第 41 回八王子いちょう祭り	R2. 11. 1～30	Web 開催	八王子いちょう祭り祭典委員会
東京交通会館 マルシェ	R2. 11. 14～15	東京交通会館	株式会社東京交通会館
アイランダー2020	R2. 11. 20～29	Web 開催	国土交通省・公益財団法人日本離島センター、他
nonowa 武蔵小金井 ポップアップショップ	R2. 11. 28～29	nonowa 武蔵小金井	株式会社 JR 中央ラインモール
全国連携マルシェ in 芝浦	R2. 12. 5～6	港区立 プラタナス公園	港区、全国連携マルシェ実行委員会
WEB でみなと区民まつり	R3. 1. 12～3. 31	Web 開催	みなと区民まつり実行委員会
竹芝みなとフェスタ	R3. 3. 19～20	東京ポートシテ ィー竹芝	竹芝 Marine-Gateway Minato 協議会

(2) 協 賛

新型コロナウイルス感染症の影響により、協賛はなし。

(3) 後援

次の行事に対して、後援名義の使用を承認した。

行 事 名	名義使用期間	会 場	実 施 団 体
第 66 回伊豆大島椿まつり	R3. 1. 31～3. 28	大島町	一般社団法人大島観光協会
第 55 回八丈島フリージアまつり	R3. 3. 20～4. 4	八丈町	八丈島フリージア祭り実行委員会

(4) 役員会等開催状況

ア 理事会

回 数	開催・決議年月日	場 所	議 事 事 項	結 果
第 1 回	令和 2 年 6 月 15 日	みなし決議	議案第 1 号 令和元年度事業報告の承認について 議案第 2 号 令和元年度決算の承認について 議案第 3 号 令和 2 年度第 1 回評議員会の招集について	承認 承認 承認
—	令和 2 年 7 月 20 日	みなし決議	議案第 1 号 令和 2 年度第 2 回評議員会招集の件	承認
第 2 回	令和 2 年 7 月 27 日	みなし決議	議案第 1 号 令和 2 年度第 1 回補正予算（案）について	承認
第 3 回	令和 2 年 12 月 18 日	みなし決議	議案第 1 号 アンテナショップ「東京愛らんど」次期運営受託事業者の決定について	承認
—	令和 3 年 2 月 3 日	みなし決議	議案第 1 号 令和 2 年度第 3 回評議員会招集の件	承認
第 4 回	令和 3 年 2 月 26 日	島嶼会館 会議室 及び テレビ会議 システム	議案第 1 号 令和 3 年度事業計画案及び収支予算案について	承認
—	令和 3 年 3 月 31 日	みなし決議	議案第 1 号 事務局長の任免の承認の件	承認

※ みなし決議とは、公社定款第 37 条に基づく書面同意により理事会の決議があったものとみなしたことをいう。

イ 評議員会

回数	開催・決議年月日	場所	議事事項	結果
－	令和2年4月30日	みなし決議	議案第1号 監事の選任の件	承認
第1回	令和2年6月23日	みなし決議	議案第1号 令和元年度事業報告の承認について 議案第2号 令和元年度決算の承認について	承認 承認
－	令和2年6月23日	みなし決議	議案第1号 評議員の選任の件	承認
第2回	令和2年7月27日	みなし決議	議案第1号 令和2年度第1回補正予算(案)について	承認
第3回	令和3年2月26日	島嶼会館 会議室 及び テレビ会議 システム	議案第1号 令和3年度事業計画案及び収支予算案について	承認

※ みなし決議とは、公社定款第21条に基づく書面同意により評議員会の決議があったものとみなしたことをいう。

ウ 監事監査

事項	監査年月日	監査監事氏名	場所	結果
令和元年度期末決算監事監査の実施について	令和2年6月1日	森 下 一 男	小笠原村役場	承認
	令和2年6月1日	坂 上 長 一	大島町議会	承認
	令和2年6月1日	山 田 裕 之	東京都 三宅支庁	承認

エ 運営検討委員会

回数	開催年月日	場所	検討事項
第1回	令和2年6月5日	みなし決議	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第5次中期実施計画の令和元年度実施状況報告について 2 令和2年度第1回地域振興補助事業の申請に関する審査について 3 公益財団法人東京都島しょ振興公社財産運用規程の改正について 4 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた令和2年度公社各事業の実施について
第2回	令和2年7月22日	みなし決議	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 通信販売事業・特産品販売協力店制度のあり方検討について 2 アンテナショップ「東京愛らんど」の今後の運営について 3 東京愛らんどシャトルの機体更新について 4 各部会の開催結果について 5 東京愛らんどフェア2020の中止について 6 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえた公社事業の実施について 7 その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) (公財) 東京都島しょ振興公社の見直しについて (2) ヘリコミ補助の運用方法の変更について
第3回	令和2年10月8日	テレビ会議システム	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 第5次中期実施計画（公社における自律会議）の令和2年度実施報告について 2 各部会の開催結果について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度第2回「ヘリ・コンピューター支援検討部会」の開催結果について (2) 令和2年度第1回「広報宣伝・営業戦略部会」の開催結果について (3) 令和2年度第1回「地域振興補助部会」の開催結果について 3 その他
第4回	令和2年11月11日	テレビ会議システム	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各部会の開催結果について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度第2回「東京愛らんど運営部会」の開催結果について 2 その他

回数	開催年月日	場所	検討事項
第5回	令和3年2月4日	テレビ会議システム	<p>議 題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各部会の開催結果について <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度第3回「ヘリ・コンピューター支援検討部会」の開催結果について (2) 令和2年度第2回「地域振興補助部会」の開催結果について 2 令和3・4年度広報宣伝委託業者プロポーザル審査について 3 東京愛らんどフェア2021（春）について 4 令和3年度「東京諸島漁業農業就業体験」事業（案）について 5 東京愛らんどの営業再開について 6 その他 令和2年度各部会の開催状況について

オ 各部会

部会名	開催年月日	場所	検討事項
東京愛らんど 運営部会	第1回 令和2年7月17日	テレビ会議 システム	議 題 1 通信販売事業・特産品販売協力店制度のあり方検討について 2 アンテナショップ「東京愛らんど」の今後の運営について
	第2回 令和2年11月11日	テレビ会議 システム	議 題 1 東京愛らんどのあり方について 2 売上還元等に関する仕組みの改善、募集要項、選定基準について
ハリ・コンピューター 支援検討部会	第1回 令和2年7月17日	テレビ会議 システム	議 題 1 東京愛らんどシャトルの機体更新について 2 その他 (1) ヘリコミ補助金の運営方法変更について
	第2回 令和2年10月8日	テレビ会議 システム	議 題 1 東京愛らんどシャトル 搭乗者アンケートの実施について 2 東京愛らんどシャトル 新キャンセル料金体系導入の効果検証(案)について
	第3回 令和3年2月4日	テレビ会議 システム	議題 1 東京愛らんどシャトル搭乗者アンケート実施結果について 2 令和2年東京愛らんどシャトル運航実績について
地域振興 補助部会	第1回 令和2年10月8日	テレビ会議 システム	議 題 1 令和2年度地域振興に係る補助事業(第2回)の審査について
	第2回 令和3年2月4日	テレビ会議 システム	議 題 1 令和2年度地域振興に係る補助事業(第3回)の審査について 2 令和3年度地域振興に係る補助事業のテーマについて
広報宣伝 営業戦略部会	第1回 令和2年10月8日	テレビ会議 システム	1 令和元年・2年度広報宣伝・営業戦略事業の実績の中間報告について 2 令和3・4年度広報宣伝・営業戦略事業の新たな視点について

(5) 役員の状況

ア 監事の選任

①令和2年4月30日の評議員会（みなし決議）において、監事の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	坂上 長一	大島町議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会会長)
選任	山田 裕之	東京都三宅支庁長 (東京都4支庁長会幹事支庁)
退任	前田 邦弘	新島村議会議長 (前 東京都島嶼町村議会議長会会長)
退任	保家 力	東京都大島支庁長 (前 東京都4支庁長会幹事支庁長)

任期 令和2年5月1日から令和4年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

イ 評議員の選任

①平成2年6月23日の評議員会（みなし決議）において、評議員の選任が行われ次のように決定した。

区分	氏名	備考
選任	浅沼 徹哉	三宅島観光協会会長 (一般社団法人東京諸島観光連盟会長)
退任	白井 岩仁	大島観光協会会長 (前 一般社団法人東京諸島観光連盟会長)

任期 令和2年6月23日から令和4年度決算に関する定時評議員会の終結の時まで

役員名簿

令和3年3月31日現在

役職名	氏名	備考
理事長	青沼邦和	新島村長
理事	前田福夫	利島村長
理事	前田弘	神津島村長
理事	山下奉也	八丈町長
理事	石橋浩一	東京都総務局多摩島しょ振興担当部長
理事	松本明子	東京都産業労働局観光部長
監事	森下一男	小笠原村長
監事	坂上長一	大島町議会議長 (東京都島嶼町村議会議長会会長)
監事	山田裕之	東京都4支庁長会幹事支庁長 (東京都三宅支庁長)

評 議 員 名 簿

令和3年3月31日現在

役職名	氏 名	備 考
評議員	三 辻 利 弘	大島町長
評議員	櫻 田 昭 正	三宅村長
評議員	広 瀬 久 雄	御蔵島村長
評議員	菊 池 利 光	青ヶ島村長
評議員	上 林 山 隆	東京都産業労働局農林水産部長
評議員	片 寄 光 彦	東京都港湾局離島港湾部長
評議員	浅 沼 徹 哉	一般社団法人東京諸島観光連盟会長 (三宅島観光協会会長)

公社運営検討委員名簿

令和3年3月31日現在

役職名	氏名	備考
委員長	岩本竹浩	新島村企画調整室長
副委員	芳賀雄一郎	三宅村企画財政課長
委員	池田望	東京都島嶼町村議会議長会副会長 (小笠原村議会議長)
委員	下村優	大島町政策推進課長
委員	鈴木広一	利島村総務課長
委員	高橋寛規	神津島村企画財政課長
委員	中村眞也	御蔵島村総務課長
委員	笹本博仁	八丈町企画財政課長
委員	湯本祥子	青ヶ島村総務課長
委員	杉本重治	小笠原村総務課長
委員	三鍋香織	東京都総務局行政部島しょ振興担当課長
委員	佐藤志信	東京都産業労働局商工部地域産業振興課長
委員	前田千歳	東京都産業労働局観光部振興課長
委員	齋藤順	東京都産業労働局農林水産部調整課長
委員	松本克己	東京都港湾局離島港湾部管理課長
委員	菊池勝男	東京島しょ農業協同組合長
委員	鈴木正明	にいじま漁業協同組合代表理事組合長
委員	菊池勝貴	小笠原島漁業協同組合代表理事組合長
委員	打込由美子	島しょ商工会会長(小笠原村商工会会長)
委員	羽根正尋	一般社団法人東京諸島観光連盟専務理事

決算報告書

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度 令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	前年度 平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	増 減
I 資 産 の 部			
1 流 動 資 産			
現金預金	278,673,552	276,793,571	1,879,981
未収金	83,980,660	52,379,750	31,600,910
前払金	0	0	0
棚卸資産	682,026	673,911	8,115
前払費用	27,496	18,996	8,500
流動資産合計	363,363,734	329,866,228	33,497,506
2 固 定 資 産			
①基本財産			
普通預金	100,000,000	0	100,000,000
定期預金	398,603	1,848,603	△ 1,450,000
投資有価証券	3,899,601,397	3,998,151,397	△ 98,550,000
基本財産合計	4,000,000,000	4,000,000,000	0
②特定資産			
都借入金返済引当資産	2,240,000,000	2,240,000,000	0
減価償却引当資産	375,500,000	375,500,000	0
設備取得積立資金	7,935,000	7,935,000	0
特定資産合計	2,623,435,000	2,623,435,000	0
③その他の固定資産			
建物	75,544,325	83,360,408	△ 7,816,083
建物附属設備	3,069,140	2,658,974	410,166
構築物	139,600	166,189	△ 26,589
什器備品	776,566	924,075	△ 147,509
ソフトウェア	0	0	0
電話加入権	537,248	537,248	0
敷金	305,000	180,000	125,000
積立預金	97,000,000	97,000,000	0
長期前払費用	19,171	16,671	2,500
その他の固定資産合計	177,391,050	184,843,565	△ 7,452,515
固定資産合計	6,800,826,050	6,808,278,565	△ 7,452,515
資 産 合 計	7,164,189,784	7,138,144,793	26,044,991
II 負 債 の 部			
1 流 動 負 債			
未払金	80,303,531	34,718,253	45,585,278
預り金	132,018	201,114	△ 69,096
賞与引当金	3,308,000	2,081,000	1,227,000
流動負債合計	83,743,549	37,000,367	46,743,182
2 固 定 負 債			
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000	2,240,000,000	0
固定負債合計	2,240,000,000	2,240,000,000	0
負 債 合 計	2,323,743,549	2,277,000,367	46,743,182

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
Ⅲ 正 味 財 産 の 部			
1 指 定 正 味 財 産			
① 東京都出捐金	1,818,400,000	1,818,400,000	0
② 島しょ9町村出捐金	2,181,600,000	2,181,600,000	0
指定正味財産合計	4,000,000,000	4,000,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(4,000,000,000)	(4,000,000,000)	0
2 一 般 正 味 財 産	840,446,235	861,144,426	△ 20,698,191
一般正味財産合計	840,446,235	861,144,426	△ 20,698,191
(うち特定資産への充当額)	(383,435,000)	(383,435,000)	0
正味財産合計	4,840,446,235	4,861,144,426	△ 20,698,191
負債及び正味財産合計	7,164,189,784	7,138,144,793	26,044,991

貸借対照表内訳表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部消去	合 計
I 資産の部					
1 流動資産					
現金預金	189,021,443	20,972,015	68,680,094	0	278,673,552
未収金	72,176,677	0	11,803,983	0	83,980,660
棚卸資産	682,026	0	0	0	682,026
前払費用	0	0	27,496	0	27,496
他会計勘定	△ 9,987,969	0	9,987,969	0	0
流動資産合計	251,892,177	20,972,015	90,499,542	0	363,363,734
2 固定資産					
①基本財産					
普通預金	0	100,000,000	0	0	100,000,000
定期預金	150,000	0	248,603	0	398,603
投資有価証券	2,399,850,000	700,000,000	799,751,397	0	3,899,601,397
基本財産合計	2,400,000,000	800,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000
②特定資産					
都借入金返済引当資産	2,240,000,000	0	0	0	2,240,000,000
減価償却引当資産	280,874,000	89,744,500	4,881,500	0	375,500,000
設備取得積立資金	7,935,000	0	0	0	7,935,000
特定資産合計	2,528,809,000	89,744,500	4,881,500	0	2,623,435,000
③その他の固定資産					
建物	75,544,325	0	0	0	75,544,325
建物附属設備	1,327,354	1,741,785	1	0	3,069,140
構築物	139,600	0	0	0	139,600
什器備品	12	14	776,540	0	776,566
電話加入権	0	0	537,248	0	537,248
敷金	0	0	305,000	0	305,000
積立預金	97,000,000	0	0	0	97,000,000
長期前払費用	0	0	19,171	0	19,171
収益事業等会計勘定	89,744,500	0	0	△ 89,744,500	0
法人会計勘定	4,881,500	0	0	△ 4,881,500	0
その他の固定資産合計	268,637,291	1,741,799	1,637,960	△ 94,626,000	177,391,050
固定資産合計	5,197,446,291	891,486,299	806,519,460	△ 94,626,000	6,800,826,050
資産合計	5,449,338,468	912,458,314	897,019,002	△ 94,626,000	7,164,189,784
II 負債の部					
1 流動負債					
未払金	78,664,577	130,945	1,508,009	0	80,303,531
預り金	2,550	0	129,468	0	132,018
賞与引当金	0	0	3,308,000	0	3,308,000
流動負債合計	78,667,127	130,945	4,945,477	0	83,743,549
2 固定負債					
長期借入金 東京都借入金	2,240,000,000	0	0	0	2,240,000,000
公益目的事業会計勘定	0	89,744,500	4,881,500	△ 94,626,000	0
固定負債合計	2,240,000,000	89,744,500	4,881,500	△ 94,626,000	2,240,000,000
負債合計	2,318,667,127	89,875,445	9,826,977	△ 94,626,000	2,323,743,549
III 正味財産の部					
1 指定正味財産					
①東京都出捐金	1,018,400,000	400,000,000	400,000,000	0	1,818,400,000
②島しょ9町村出捐金	1,381,600,000	400,000,000	400,000,000	0	2,181,600,000
指定正味財産合計	2,400,000,000	800,000,000	800,000,000	0	4,000,000,000
(うち基本財産への充当額)	(2,400,000,000)	(800,000,000)	(800,000,000)	(0)	(4,000,000,000)
2 一般正味財産					
一般正味財産合計	730,671,341	22,582,869	87,192,025	0	840,446,235
(うち特定資産への充当額)	(288,809,000)	(89,744,500)	(4,881,500)	(0)	(383,435,000)
正味財産合計	3,130,671,341	822,582,869	887,192,025	0	4,840,446,235
負債及び正味財産合計	5,449,338,468	912,458,314	897,019,002	△ 94,626,000	7,164,189,784

正味財産増減計算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度 令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	前年度 平成31年4月1日 ～令和2年3月31日	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	32,907,511	32,280,909	626,602
②特定資産運用益			
運用財産受取利息	27,405,961	27,875,076	△ 469,115
③事業収益			
1 地域振興事業収益	220,000	13,947,000	△ 13,727,000
2 特産品展示販売事業収益	11,082,105	14,893,814	△ 3,811,709
3 施設等管理運営事業収益	3,839,763	24,829,666	△ 20,989,903
4 交通関連事業収益	14,002,080	13,874,790	127,290
④受取補助金等			
受取地方公共団体助成金	508,240,545	495,717,015	12,523,530
⑤受取負担金			
受取運営負担金	25,332,692	26,181,906	△ 849,214
⑥雑収益			
雑収益	1,683,485	2,293,325	△ 609,840
経常収益計	624,714,142	651,893,501	△ 27,179,359
(2) 経常費用			
①事業費			
給与手当	24,475,069	26,529,400	△ 2,054,331
臨時雇賃金	1,007,064	951,850	55,214
福利厚生費	8,518,414	10,076,211	△ 1,557,797
旅費交通費	1,305,712	7,948,276	△ 6,642,564
通信運搬費	1,472,354	3,344,703	△ 1,872,349
減価償却費	8,519,442	8,577,845	△ 58,403
什器備品費	264,000	0	264,000
消耗品費	77,402	326,158	△ 248,756
会議費	0	0	0
印刷製本費	680,714	2,402,646	△ 1,721,932
光熱水料費	3,567,153	5,191,750	△ 1,624,597
賃借料	7,549,642	8,897,938	△ 1,348,296
保険料	361,160	842,073	△ 480,913
諸謝金	1,100,000	2,243,526	△ 1,143,526
広告宣伝費	2,426,507	2,091,216	335,291
支払負担金	508,240,545	495,717,015	12,523,530
支払助成金	15,684,000	6,297,000	9,387,000
租税公課	663,810	671,000	△ 7,190
特産品費	5,810,319	6,182,745	△ 372,426
修繕費	72,380	368,376	△ 295,996
委託費	23,990,446	48,378,247	△ 24,387,801
燃料費	19,360	39,957	△ 20,597
雑費	340,126	1,751,536	△ 1,411,410
事業費計	616,145,619	638,829,468	△ 22,683,849

(単位：円)

科 目	当年度 令和2年4月1日 ～令和3年3月31日	前年度 平成31年4月 1日 ～令和2年3月31日	増減
②管理費			
給与手当	5,741,065	6,222,945	△ 481,880
賞与引当金	3,308,000	2,081,000	1,227,000
福利厚生費	1,998,147	2,363,557	△ 365,410
旅費交通費	948,160	750,668	197,492
通信運搬費	185,810	147,375	38,435
減価償却費	274,398	140,662	133,736
消耗器具備品費	99,975	13,661	86,314
消耗品費	532,367	505,769	26,598
会議費	34,480	7,290	27,190
印刷製本費	135,300	215,080	△ 79,780
光熱水料費	1,001,535	1,038,875	△ 37,340
賃借料	7,503,206	7,412,507	90,699
保険料	26,229	41,973	△ 15,744
諸謝金	4,178,000	4,005,200	172,800
租税公課	290,600	297,100	△ 6,500
委託費	434,720	454,728	△ 20,008
雑費	2,574,719	2,669,370	△ 94,651
管理費計	29,266,711	28,367,760	898,951
経常費用計	645,412,330	667,197,228	△ 21,784,898
当期経常増減額	△ 20,698,188	△ 15,303,727	△ 5,394,461
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	3	2	1
経常外費用計	3	2	1
当期経常外増減額	△ 3	△ 2	△ 1
当期一般正味財産増減額	△ 20,698,191	△ 15,303,729	△ 5,394,462
一般正味財産期首残高	861,144,426	876,448,155	△ 15,303,729
一般正味財産期末残高	840,446,235	861,144,426	△ 20,698,191
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	32,907,511	32,280,909	626,602
一般正味財産への振替額	△ 32,907,511	△ 32,280,909	△ 626,602
基本財産受取利息振替額	△ 32,907,511	△ 32,280,909	△ 626,602
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	4,000,000,000	4,000,000,000	0
指定正味財産期末残高	4,000,000,000	4,000,000,000	0
III 正味財産期末残高	4,840,446,235	4,861,144,426	△ 20,698,191

正味財産増減計算書内訳表

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益				
基本財産受取利息振替額	16,448,090	9,422,289	7,037,132	32,907,511
②特定資産運用益				
運用財産受取利息	27,405,961	0	0	27,405,961
③事業収益				
1 地域振興事業収益	220,000	0	0	220,000
2 特産品展示販売事業収益	10,687,105	395,000	0	11,082,105
3 施設等管理運営事業収益	3,839,763	0	0	3,839,763
4 交通関連事業収益	14,002,080	0	0	14,002,080
④受取補助金等				
受取地方公共団体助成金	508,240,545	0	0	508,240,545
⑤受取負担金				
受取運営負担金	0	0	25,332,692	25,332,692
⑥雑収益				
雑収益	1,459,273	0	224,212	1,683,485
経常収益計	582,302,817	9,817,289	32,594,036	624,714,142
(2) 経常費用				
①事業費				
給与手当	22,964,262	1,510,807	0	24,475,069
臨時雇賃金	1,007,064	0	0	1,007,064
福利厚生費	7,992,586	525,828	0	8,518,414
旅費交通費	1,305,712	0	0	1,305,712
通信運搬費	1,472,354	0	0	1,472,354
減価償却費	8,127,637	391,805	0	8,519,442
什器備品費	264,000	0	0	264,000
消耗品費	77,402	0	0	77,402
会議費	0	0	0	0
印刷製本費	680,714	0	0	680,714
光熱水料費	1,108,568	2,458,585	0	3,567,153
賃借料	3,829,354	3,720,288	0	7,549,642
保険料	331,896	29,264	0	361,160
諸謝金	1,100,000	0	0	1,100,000
広告宣伝費	2,426,507	0	0	2,426,507
支払負担金	508,240,545	0	0	508,240,545
支払助成金	15,684,000	0	0	15,684,000
租税公課	663,810	0	0	663,810
特産品費	5,810,319	0	0	5,810,319
修繕費	72,380	0	0	72,380
委託費	23,813,126	177,320	0	23,990,446
燃料費	19,360	0	0	19,360
雑費	340,126	0	0	340,126
事業費計	607,331,722	8,813,897	0	616,145,619

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合 計
②管理費				
給与手当	0	0	5,741,065	5,741,065
臨時雇賃金	0	0	0	0
賞与引当金	0	0	3,308,000	3,308,000
福利厚生費	0	0	1,998,147	1,998,147
旅費交通費	0	0	948,160	948,160
通信運搬費	0	0	185,810	185,810
減価償却費	0	0	274,398	274,398
消耗器具備品費	0	0	99,975	99,975
消耗品費	0	0	532,367	532,367
会議費	0	0	34,480	34,480
印刷製本費	0	0	135,300	135,300
光熱水料費	0	0	1,001,535	1,001,535
賃借料	0	0	7,503,206	7,503,206
保険料	0	0	26,229	26,229
諸謝金	0	0	4,178,000	4,178,000
支払負担金	0	0	0	0
租税公課	0	0	290,600	290,600
修繕費	0	0	0	0
委託費	0	0	434,720	434,720
雑費	0	0	2,574,719	2,574,719
管理費計	0	0	29,266,711	29,266,711
経常費用計	607,331,722	8,813,897	29,266,711	645,412,330
当期経常増減額	△ 25,028,905	1,003,392	3,327,325	△ 20,698,188
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
固定資産除却損	0	2	1	3
経常外費用計	0	2	1	3
当期経常外増減額	0	△ 2	△ 1	△ 3
他会計振替前当期一般正味 財産増減額	△ 25,028,905	1,003,390	3,327,324	△ 20,698,191
他会計振替額	△ 292,367	292,367	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 24,736,538	711,023	3,327,324	△ 20,698,191
一般正味財産期首残高	755,407,879	21,871,846	83,864,701	861,144,426
一般正味財産期末残高	730,671,341	22,582,869	87,192,025	840,446,235
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	16,448,090	9,422,289	7,037,132	32,907,511
一般正味財産への振替額	△ 16,448,090	△ 9,422,289	△ 7,037,132	△ 32,907,511
基本財産受取利息振替額	△ 16,448,090	△ 9,422,289	△ 7,037,132	△ 32,907,511
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	2,400,000,000	800,000,000	800,000,000	4,000,000,000
指定正味財産期末残高	2,400,000,000	800,000,000	800,000,000	4,000,000,000
III 正味財産期末残高	3,130,671,341	822,582,869	887,192,025	4,840,446,235

財務諸表に対する注記

1 継続組織の前提に関する注記

継続組織の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況はない。

2 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について
満期保有目的債券・・・重要性が乏しいので償却原価法は適用していない。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法について
移動平均法に基づく原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却について
建物、建物附属設備、構築物及び什器備品・・・定額法によっている。
リース資産・・・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る資産についてはリース期間を耐用年数として、残存価額をゼロとする定額法によっている。
- (4) 消費税等の会計処理について 消費税等の会計処理は、税込方法によっている。
- (5) 引当金の計上基準について
賞与引当金・・・職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

3 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	100,000,000	0	100,000,000
定期預金	1,848,603	0	1,450,000	398,603
投資有価証券	3,998,151,397	600,000,000	698,550,000	3,899,601,397
小 計	4,000,000,000	600,000,000	700,000,000	4,000,000,000
特定資産				
都借入返済引当資産	2,240,000,000	560,000,000	560,000,000	2,240,000,000
減価償却引当資産	375,500,000	0	0	375,500,000
設備取得積立資産	7,935,000	0	0	7,935,000
小 計	2,623,435,000	560,000,000	560,000,000	2,623,435,000
合 計	6,623,435,000	1,160,000,000	1,260,000,000	6,623,435,000

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

種 類	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
普通預金	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
定期預金	398,603	(398,603)	(0)	—
投資有価証券	3,899,601,397	(3,899,601,397)	(0)	—
小 計	4,000,000,000	(4,000,000,000)	0	0
特定資産				
都借入返済引当資産	2,240,000,000	0	0	(2,240,000,000)
減価償却引当資産	375,500,000	0	(375,500,000)	—
設備取得積立資産	7,935,000	0	(7,935,000)	—
小 計	2,623,435,000	0	(383,435,000)	(2,240,000,000)
合 計	6,623,435,000	(4,000,000,000)	(383,435,000)	(2,240,000,000)

5 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	369,453,423	293,909,098	75,544,325
建物付属備品	56,137,724	53,068,584	3,069,140
構 築 物	2,387,696	2,248,096	139,600
什器備品	33,534,488	32,757,922	776,566
ソフトウェア	430,080	430,080	0
合 計	461,943,411	381,983,700	79,529,631

6 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
基本財産			
基本財産引当資産			
公債	1,999,650,000	2,056,690,144	57,040,144
政府関係機関債	999,951,397	1,050,436,211	50,484,814
社債	900,000,000	895,750,000	△ 4,250,000
小 計	3,899,601,397	4,002,876,355	103,274,958
特定資産			
都借入金返済引当資産			
事業債	2,199,997,431	2,223,337,449	23,340,018
減価償却引当資産			
事業債	40,000,000	40,372,000	372,000
小 計	2,239,997,431	2,263,709,449	23,712,018
合 計	6,139,598,828	6,266,585,804	126,986,976

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
受取補助金等						
受取地方公共団体助成金	東京都	0	508,240,545	508,240,545	0	
合 計		0	508,240,545	508,240,545	0	

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息振替額	32,907,511
合 計	32,907,511

9 賞与引当金の明細

賞与引当金の明細は以下のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	2,081,000	3,308,000	2,081,000	0	3,308,000

10 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業及び法人運営の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品リスクに係る管理体制

①運用規程・運用基準に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の財産運用規程及び財産運用基準に基づき行う。

②信用リスク及び市場リスクの管理

債券については発行体の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、資産運用の経過及び結果について理事会に報告する。

財 産 目 録

令和3年3月31日現在

(単位:円)

科 目	場 所・物 量 等	使 用 目 的 等	金 額			
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金				278,673,552		
現金手許有高	手許保管	運転資金として	54,070			
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	同上	86,750,406			
定期預金	東京都信用漁業協同組合 本所支店	同上	130,000,000			
	大和ネクスト銀行 ペンテン支店	同上	58,869,076			
	きらぼし銀行 本店	同上	3,000,000			
未収金	商品売上 等	事業収益 等		83,980,660		
棚卸資産	商品在庫	事業収益 等		682,026		
前払費用	前払費用	管理費用等 等		27,496		
流動資産合計					363,363,734	
2 固定資産						
(1) 基本財産						
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	収益目的保有財産	100,000,000			
定期預金	大和ネクスト銀行 ペンテン支店	公益目的保有財産	398,603			
投資有価証券	公債 名古屋市公債第487回 他19件	公益目的保有財産	2,399,850,000			
	公債 名古屋市20年公債 他4件	収益目的保有財産	700,000,000			
	公債 大阪府公債第352回 他5件	管理目的保有財産	799,751,397			
基本財産合計				4,000,000,000		
(2) 特定資産						
都借入金返済引当資産					2,240,000,000	
定期預金	大和ネクスト銀行 ペンテン支店	公益目的保有財産	40,002,569			
有価証券等	社債 福岡北九州高速道路債券第137回 他19件	同上	2,199,997,431			
減価償却引当資産					375,500,000	
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	同上	64,770,248			
定期預金	東京都信用漁業協同組合 本所支店	同上	120,000,000			
	きらぼし銀行 本店	同上	100,000,000			
	大和ネクスト銀行 ペンテン支店	同上	50,729,752			
有価証券等	社債 三井住友銀行社債(劣後) 他3件	同上	40,000,000			
設備取得積立資産					7,935,000	
普通預金	みずほ銀行 浜松町支店	同上	7,935,000			
特定資産合計					2,623,435,000	
(3) その他の固定資産						
建物	ヘリコメ格納庫 東京都八丈島八丈町大賀郷2839-2	公益目的保有財産	59,180,709			
	木炭倉庫 東京都大島町岡田字沢立8-1及8-3	同上	2,431,801			
	木炭倉庫 東京都大島町岡田字新開75-2	同上	7,961,406			
	木炭倉庫 東京都八丈島八丈町三根5015	同上	5,970,409			
建物附属設備	ヘリコメ格納庫 東京都八丈島八丈町大賀郷2839-2	公益目的保有財産	46,691			
	東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2	同上	1,280,663			
	東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2	収益目的保有財産	1,741,785			
	島民控室 東京都港区海岸1-12-2	管理目的保有財産	1			
構築物	ヘリコメ道路 東京都八丈島八丈町大賀郷2839-2	公益目的保有財産	139,600			
什器備品	ヘリコメ通信施設 東京都八丈島八丈町大賀郷2839-2	同上	3			
	東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2	同上	8			
	東京愛らんど 東京都港区海岸1-12-2	収益目的保有財産	14			
	公社事務所 東京都港区海岸1-4-15	公益目的保有財産	1			
	公社事務所 東京都港区海岸1-4-15	管理目的保有財産	776,540			
電話加入権	加入負担金7本分 03(5472)6546・6547・6548・5917・6233・6559・3634	同上	537,248			
敷金	職員住宅 港区 他2件	同上	305,000			
積立預金	きらぼし銀行 本店	公益目的保有財産	97,000,000			
長期前払費用	長期前払費用	管理目的保有財産	19,171			
その他の固定資産合計				177,391,050		
固定資産合計					6,800,826,050	
資産合計						7,164,189,784
II 負債の部						
1 流動負債						
未払金	店舗使用料等	事業費用 等		80,303,531		
預り金		源泉所得税 等		132,018		
賞与引当金		賞与引当金		3,308,000		
流動負債合計					83,743,549	
2 固定負債						
長期借入金		東京都借入金		2,240,000,000		
固定負債合計					2,240,000,000	
負債合計						2,323,743,549
III 正味財産の部						
指定正味財産					4,000,000,000	
一般正味財産					840,446,235	
正味財産						4,840,446,235

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

2 引当金の明細

引当金について、財務諸表の注記に記載しているため、内容の記載を省略する。

監査報告書

公益財団法人 東京都島しょ振興公社
理事長 青沼 邦和 殿

公益財団法人 東京都島しょ振興公社

令和3年 5月 24日

監事 森 下一 男

(個人情報保護のため、押印は原本のみとし、印影を省略します。)

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度にかかる理事の職務の執行並びに法令で定めるところにより監査いたしました。その方法及びその内容並びに監査意見について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、また、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を開覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産の増減内容について、すべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

以上

監査報告書

公益財団法人 東京都島しょ振興公社
理事長 青沼 邦和 殿

公益財団法人 東京都島しょ振興公社

令和3年 5月20日

監事

坂上 長一

(個人情報保護のため、押印は原本のみとし、印影を省略します。)

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度にかかる理事の職務の執行並びに法令で定めるところにより監査いたしました。その方法及びその内容並びに監査意見について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、また、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産の増減内容について、すべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

以上

監査報告書

公益財団法人 東京都島しょ振興公社
理事長 青沼 邦和 殿

公益財団法人 東京都島しょ振興公社

令和3年5月20日

監事

池野 大介

(個人情報保護のため、押印は原本のみとし、印影を省略します。)

私たち監事は、令和2年4月1日から令和3年3月31日までの令和2年度にかかる理事の職務の執行並びに法令で定めるところにより監査いたしました。その方法及びその内容並びに監査意見について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、また、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告書等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産の増減内容について、すべての重要な点において正しく示しているものと認めます。

以上